

題名 広島平和記念式典派遣行事に参加して考えること。

鹿沼市立北大飼中学校 (氏名) 戸来 彩乃



私は今回の派遣事業で戦争の恐ろしさ、核兵器の残酷さを改めて実感しました。広島に行くまでは、遠い昔のことだと思い、自分のことに置き換えて考えることができませんでした。派遣事業に参加して、一つの爆弾で骨も灰も残らず一瞬で命を失ったり、家族や友人を奪った放射線に侵されながら苦しんでいたたりする人が何万人もいたことを原爆ドームや展示物を見て、講話を聞くことにより身近に感じることができました。講話の最後に話してくださった「これからはみなさんに任せます。」という言葉聞き、二度と同じことを繰り返さないために昔の広島のことを知り、被爆者の思いを友達や身近にいる人達に伝えてそれを多くの人で継承していきたいと思いました。